

2012年12月期(2012年度)第2四半期決算説明会

2012年11月9日

東洋ゴム工業株式会社

資料の内容

- 1. 2012年12月期（2012年度）第2四半期連結決算概要**
- 2. 2012年12月期（2012年度）通期業績予想**
- 3. 補足資料**

本資料に掲載されている業績予想や計画などの将来にわたる部分については、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことを十分にご認識の上、ご活用下さい。

1. 2012年12月期(2012年度)第2四半期決算概要 ①

■ 決算期（事業年度の末日）の変更について

2012年12月期は決算期変更の経過期間となることから、連結対象期間が変則的な内容となっています。

本資料に示します第2四半期の実績に関するデータは、以下のとおりとなっていますので、十分にご留意下さい。このため、対前年同期比増減率については記載していません。

	2012年度(2012年12月期) 第2四半期	2011年度(2012年3月期) 第2四半期
国内連結対象会社	2012年4-9月(6ヶ月)	2011年4-9月(6ヶ月)
海外連結対象会社	2012年1-9月(9ヶ月)	2011年1-6月(6ヶ月)

■2012年12月期 第2四半期業績ハイライト

◆経営環境

- * 北米市場 : 景気後退と円高の継続(1ドル=80円前後で推移)
- * 欧州市場 : 長引く景気停滞と大幅なユーロ安(1ユーロ昨年度115円→本年度101円)
- * 中国市場 : 尖閣諸島問題に端を発した 事業活動への影響
- * 国内市場 : エコカー補助金再開に伴い 新車販売が好調に推移
- * 原材料価格 : 天然ゴム価格を中心として 安値安定 利益に貢献した

◆取り組み

- * 中国タイヤ工場の本格稼働(5月)
- * 中国市場向け専用タイヤ **PROXES C100** の発売開始(8月)
- * 来春稼働に向けてマレーシアタイヤ工場の建設着工(5月)
- * 次世代低燃費タイヤ **NANOENERGY** 3商品を相次いで投入
 - ☞ **NANOENERGY 1** 2月発売(1サイズ)ラベリング等級「AAA-b」
 - ☞ **NANOENERGY 2** 6月発売(10サイズ)ラベリング等級「AAA-c」
 - ☞ **NANOENERGY 0** 7月発売(1サイズ)ラベリング等級「AAA-a」



NANOENERGY 0

1. 2012年12月期(2012年度)第2四半期決算概要 ③

■2012年12月期 第2四半期累計実績

(百万円)	2012年度 第2四半期 累計実績①	2012年度 第2四半期累計 予想(8/10時点) ②	差異 (①-②)	2011年度 第2四半期 累計実績	
売上高	202,127	213,000	△10,873	147,849	
営業利益	8,626	8,500	+126	5,678	
経常利益	5,900	6,800	△900	3,443	
当期純利益	3,660	4,900	△1,240	1,269	
為替 レート	ドル	80円	—	—	80円
	ユーロ	101円	—	—	115円

本年度は、決算期変更の経過期間となることから、当期第2四半期は、

国内連結対象会社は
6ヶ月間(2012年4～9月)、
海外連結対象会社は
9ヶ月間(2012年1～9月)
を対象期間としています。

このため、対前年同期比
増減率は記載していません。

■ 各事業の市場別トピックス

【タイヤ事業】

市場		トピックス
国内	新車用	エコカー購入補助金制度の再開に伴う 新車需要回復により 順調に推移
	市販用	乗用車用タイヤなどを中心に拡販
海外	北米	景気後退などの影響を受け 販売は低調に推移
	欧州	景気低迷の影響を受け 販売は低調に推移
	その他	販売量・売上高ともに 順調に推移

【ダイバーテック事業】

輸送機器分野	震災・タイ洪水被害からの回復や エコカー購入補助金制度による 新車需要の増加で 自動車部品が順調に推移
断熱・防水資材分野	冷蔵倉庫向けスプレー原液 建築用スプレー原液の販売が増加
産業・建設資材分野	標準防振ゴムや引布商品の販売が減少

1. 2012年12月期(2012年度)第2四半期決算概要 ⑤

■事業セグメント別 第2四半期累計実績

2012年度は決算期変更の経過期間となり、当期第2四半期連結実績の対象は、国内6ヶ月間(2012年4～9月)、海外9ヶ月間(2012年1～9月)となります。

●売上高		●営業利益		
(百万円)	2012年度第2四半期	2011年度第2四半期	2012年度第2四半期	2011年度第2四半期
タイヤ	158,358	111,642	6,492	4,806
ダイバーテック	43,751	36,195	1,910	579
その他	138	141	58	62
調整額	△121	△130	165	229
合計	202,127	147,849	8,626	5,678

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。 ※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

■所在地セグメント別 第2四半期累計実績

2012年度は決算期変更の経過期間となり、当期第2四半期実績における「北米」「その他」は、2012年1～9月(9ヶ月)を連結対象期間としています。

●売上高		●営業利益		
(百万円)	2012年度第2四半期	2011年度第2四半期	2012年度第2四半期	2011年度第2四半期
日本	79,431	70,008	4,841	2,808
北米	79,245	52,824	3,438	2,681
その他	43,449	25,017	266	1,180
消去または全社	—	—	80	△991
合計	202,127	147,849	8,626	5,678

2. 2012年12月期(2012年度)通期業績予想

■2012年12月期 業績予想

(百万円)	2012年度 (4-12月)予想 (今回)①	2012年度 (4-12月)予想 (8/10時点)②	修正差 (①-②)	2011年度 (4-3月) 実績	
売上高	291,000	304,000	△13,000	320,569	
営業利益	15,200	15,200	—	12,893	
経常利益	10,800	12,500	△1,700	10,754	
当期純利益	6,300	7,900	△1,600	6,704	
為替 レート	ドル	* 79円	80円	△1円	79円
	ユーロ	101円	100円	—	109円

本年度は、決算期変更の経過期間となることから、通期業績予想は、

国内連結対象会社は
9ヶ月間(2012年4~12月)、
海外連結対象会社は
12ヶ月間(2012年1~12月)

を対象期間としています。

このため、対前年同期比増減率は記載していません。

○ 2012年度為替感応度

	為替感応度
US\$	2.7億円/年
€	0.9億円/年

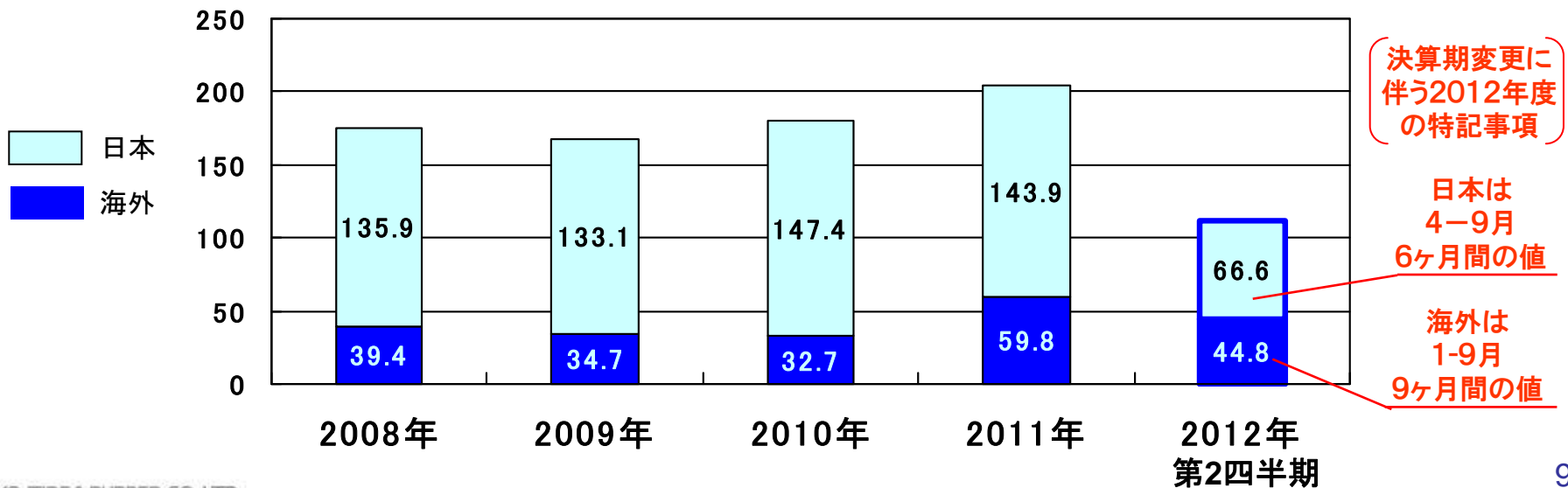
〔 経常利益ベースで
1円の変動につき 〕

* 第3四半期前提となるドルの想定レートを79円に見直した。

◆タイヤ生産量（新ゴム量）の推移（単位：千トン）

2012年度第2四半期は、「日本」は4-9月の6ヶ月間、「海外」は1-9月の9ヶ月間を対象とした実績値です。

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度 第2四半期 実績
日本	135.9	133.1	147.4	143.9	66.6
海外	39.4	34.7	32.7	59.8	44.8
合計	175.3	167.8	180.1	203.7	111.4



※ ご登録いただきますと、Eメールにて
随時、タイムリーに当社の情報をご案内させていただきます。

【TOYO TIRESメールニュース】

配信内容

1. プレスリリース
2. IR関連ニュース
決算情報
業績修正お知らせ等
3. その他
環境・品質・経営に
関するお知らせ



メールニュース配信のご登録ボタン
当社ホームページ (<http://www.toyo-rubber.co.jp/>) よりご登録いただけます

TOYO TIRES
driven to perform